

堀 芳孝先生の略歴と功績

(1) 略 歴

- 明治35年1月5日 今立郡鯖江町五郎丸において堀家の長男として誕生
- 大正10年3月29日 福井師範学校本科第一部卒業
- 文部省中等学校教員検定試験合格歴
 - 大正14年7月27日 博物科(生理衛生)
 - ” 15年8月10日 ” (動物)
 - 昭和 3年8月 1日 ” (鉱物)
 - ” 7年7月30日 ” (植物)
- 大正10年3月31日 武生小学校訓導
 - ” 14年3月31日 神明小学校訓導
 - ” 14年8月31日 福井中学校教諭
- 昭和 4年5月17日 視学委員
 - ” 4年10月18日 史跡名勝天然記念物調査委員
 - ” 24年3月31日 福井市光陽中学校長
 - ” 27年8月31日 福井市立郷土博物館長囑託
 - ” 28年8月31日 学芸委員検定合格
 - ” 31年4月 1日 福井県中学校長会長
 - ” 32年4月 1日 学校長退職
 - ” 38年12月31日 博物館長退任
 - ” 39年1月 1日 博物館顧問就任
 - ” 46年3月31日 博物館協議委員委嘱
 - ” 52年7月 8日 病没

(2) 功績の概畧

1. 学校教育上の功績概況

大正10年武生小学校をふり出しに、4年間小学校教育に情熱を傾けて精進し、大正14年24歳の若さで福井県立福井中学校教諭兼福井師範学校訓導に任ぜられてから24年間博物学を担当し、深い造詣と高邁な識見に加えて豊かな人格を以て生徒を導き、多数の英才を輩出した。昭和24年福井市第2中学校(光陽中学校)長に任ぜられてから8年間新学校制度の中学校経営に力を注ぎ、特に理科教育に傾注し、教材の充実に意を用い、自ら県内各地を踏査して、博物資料を収集し整備した。昭和29・30両年に科学教育研究校として、県市の指定を受け、理科教育の研究と実践に貢献した。

なお、県中学校長会長として広く県下の教育界をリードし、後輩の研究と実践に貢献した。

2. 教育行政上の功績

昭和27年福井市立郷土博物館初代館長を兼務するまでの前1年間は、博物館設立準備委員長として、建物の設計・施設設備・展示等の企画の中心となって活躍し、資料収集の中核となり、約8万点の資料確保に奔走した。以来博物館長として10年間館の経営と発展に昼夜を問わず献身的に貢献し、県内の植物、動物、岩石、化石、鉱物等の研究と収集につとめた。戦後、間もない時期の博物館として他に類の少ない自然史系博物館の建設と運営を行い、地方文化の向上・発展に多大な貢献をした功績は顕著なものがある。

3. 栄誉に関する事項

昭和24年11月	3日	福井県文化賞
25年	5月3日	福井県教育功労賞
36年11月	3日	福井市文化奨励章
47年	4月29日	勲五等瑞宝章

小林貞七記